

## 2023年漁業センサス結果の概要（概数値）

漁業センサス（農林水産省所管の基幹統計調査）は、我が国の漁業の生産構造、就業構造、漁村、水産物流通・加工業等の漁業を取りまく実態を把握し、我が国の水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的として、5年ごとに全国一斉に実施しています。

なお、この結果は、令和5年11月1日現在で実施された調査のうち、海面漁業調査（漁業経営体調査）結果の和歌山県分を取りまとめたものです。

### 【結果の概要】

◆漁業経営体数 1,279経営体

平成30年調査（以下「前回」という。）に比べ、302経営体（19.1%）減少した。  
（全国値は、6万5,652経営体、1万3,415経営体（17.0%）減少）

◆漁業就業者数 1,896人

前回に比べ、506人（21.1%）減少した。  
（全国値は、12万1,230人で、3万471人（20.1%）減少）

◆漁船隻数 1,943隻

前回に比べ、384隻（16.5%）減少した。  
（全国値は、10万9,247隻で、2万2,954隻（17.4%）減少）

※詳しくは、別添の資料をご確認ください。

（資料掲載外の調査結果は、農林水産省ホームページ<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyocen/index.html>をご覧ください。）

※この結果は概数値であり、令和6年12月頃に確定した数値が農林水産省から公表される予定です。



（連絡先）

企画部企画政策局調査統計課

担当：松房、宮寄

電話：073-441-2399（直通）